

## 【NEWS RELEASE】

2023年10月11日

各位

株式会社三井住友銀行

ネーミングライツ取得のお知らせ：愛称「SMBC宇治グリーン発電所」

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：福留 朗裕、以下、「三井住友銀行」）は、関西電力株式会社（取締役代表執行役社長：森 望）が保有している宇治発電所のネーミングライツを取得し、愛称を「SMBC宇治グリーン発電所」としたことをお知らせいたします。なお、発電所のネーミングライツ取得はメガバンク初の取組となります。

SMBC宇治グリーン発電所は1913年に運転を開始した水路式の発電所で、現在も再生可能エネルギー由来の電力を供給しており、京都の「産業遺産」や土木学会の「選奨土木遺産」に認定される等、歴史的価値も認められた建物です。三井住友銀行は、SMBC宇治グリーン発電所由来の実質再生可能エネルギー電気※を京都府内の店舗で使用するほか、歴史ある当発電所の維持管理、地域への貢献に取り組んでいきます。

本件を通じて、グリーンな社会の実現や歴史的遺産の継承等、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※ 当該発電所で発電した電気の環境価値を活用し、CO2排出量を実質ゼロにした電気



発電開始：1913年7月31日

発電所型式：水路式

所在地：京都府宇治市宇治山田28の2

水系・河川名：淀川水系淀川及び志津川

最大出力：32,500kW

有効落差：61.95m

年間発電量：約2.0億kWh

(過去10年平均)

以上